

いろいろな「性」について知ろう！



「女の子はみんな、女の子の体で生まれて、女の子らしくなって、そして、男の子を好きになる。」

「男の子はみんな、男の子の体で生まれて、男の子らしくなって、女の子を好きになる。」

って思っていない？ 現実はずっと多様。ぜひ知ってほしい！ いろいろな「性」のことについて。

(監修 渡辺大輔 准教授／埼玉大学基幹教育研究センター)

ひとことで「性」といっても、実はいろいろな要素があるんです

① 心の性 (自分の性別、生きていく性別、性自認)

「自分の性別は〇〇だ」「自分は〇〇の性別で生きていくんだ」と、自分で深く実感している (認識している)「性別」のことです。

自分は女性だと深く実感している人もいれば、自分は男性だと認識している人もいます。

「どちらでもない」と深く実感している人、「わからない」と感じる人もいます。

心の性にも、実は色々あるんです。

② 身体の性 (生物学的・解剖学的性)

「どんな形や見た目の身体をしているか」といった、生まれた時の身体の特徴によって男女に分けられる「性別」のことです。

女性の身体も男性の身体も、いろいろな形や見た目があります。

また、身体の性が心の性 (自分の性別、生きていく性別) と異なることもあれば、一致することもあります。

③ 好きになる性 (性的指向)

「どの性別の人を好きになるか」。恋愛感情や性的欲求がどの「性別」に向かっているか、です。

男性を愛する女性もいれば、女性を愛する女性もいます。女性を愛する男性もいれば、男性を愛する男性もいます。

男女両方を愛する人もいます。また、だれにたいしても恋愛感情をもたない人もいます。

「好き」にもいろいろな形があるんです。



④ 表現する性 (性表現)

服装・言葉遣い・振る舞いなど、自分自身がどのように表現したいかということです。

社会でよくいわれる「女らしさ」「男らしさ」に当てはまる表現をしたり、当てはまらない表現をしたりすることがあります。

「表現」にもいろいろな形があるんです。

*これらのうち、**Sexual Orientation** (性的指向…好きになる性)、**Gender Identity** (性自認…心の性) の頭文字を並べて「SOGI (ソジ)」、さらには、**Gender Expression** (性表現…表現する性) も加え、「SOGIE (ソジー)」という言葉を使うことによって、「多数派」と「少数派」の二つに分けて他者を理解しようとするのではなく、私たちみんなの性の多様性について、みんなで語り合うことで、「みんな分け隔てなく、ひとりひとり違う性を、全て大事にしよう」という考え方が世界的に広がっています。

性のあり方は多種多様。ひとりひとりの違いを大切に。

人によって、①～④の性の様々な組み合わせがあります。多様な性のあり方ができるんです。
 自分はどこかに当てはまるかな？ どこにも当てはまらないかな？
 (頭の中で考えてみよう。みんなに言わなくてもいいんだよ)



※これは一例です

ヘテロセクシュアル	異性のことを愛する人 (男性のことを愛する女性、女性のことを愛する男性)
Lesbian (レスビアン)	女性のことを愛する女性
Gay (ゲイ)	男性のことを愛する男性
Bisexual (バイセクシュアル)	男性も女性も両方とも愛する人
シスジェンダー	生まれつきの身体の性が、心の性(自分の性別、生きていく性別)と一致していて違和感をもたない人
Transgender (トランスジェンダー)	生まれつきの身体の性が、心の性(自分の性別、生きていく性別)と異なり、違和感を覚える人 ※「Xジェンダー」(ノンバイナリー)の人(心の性が男女どちらでも無い人、男女両方の人 など)もいます
Questioning (クwestioning)	心の性や、好きになる性が揺れたり定まっていない人
Queer (クイア)	ここに書いてあるような名前(カテゴリー)で自分の性のあり方をくくらない人
+ (プラス)	その他にも「LGBTQ」では表せない、多様な性のあり方を示しています

*多くの人は「ヘテロセクシュアル」で「シスジェンダー」です(「ふつう」っていう名前じゃないよ)。「LGBTQ+」とは性的マイノリティー(少数者)の人たちのことをあらわす言葉です。どの性のあり方も対等で平等です。

「男性は青、女性は赤」といったように性別を2色で分けるのではなく、性を虹色のように「グラデーション」で、とらえることも大切です。ひとりひとり少しずつ異なる、それぞれの自分らしい色(性)を持っています。自分の中にもいろいろな色をもっているかもしれません。「自分と違うから変」「他の人と違うからおかしい」とするのではなく、みんなが自分らしくいられること、全ての性が大事される社会を、みんなで作っていききたいですね。



参考資料：渡辺大輔監修『いろいろな性、いろいろな生きかた』(ポプラ社、2016年)

